

報告者名

宮崎県中小企業団体中央会

報告年月

令和5年8月

情報連絡一覧票

	集計上の分類業種	具体的な業種 (産業分類細分類相当)	組合等及び組合員の業況等 (景況の変化とその原因・現状等、企業経営・業界での問題点)
製造業	木材・木製品	製材業	原木の方は、全体的に出材量が減少傾向にある中で、7月の九州北部豪雨の影響で価格が上昇したことから、域外の引合いが出だしたため、若干ではあるが相場は小戻し気味である。一方製品の方は、新規住宅着工戸数に回復の兆しは見られず、国産材の荷動きも低迷しており、需給ギャップの状況が続いている。
	木材・木製品	製材業 (プレカット)	8月は加工実績は前年並み(101%)であったが、住宅は引き続き低調な状態である。秋以降も回復の見込みはあまりなく、年内は非住宅の加工で数字を確保することになりそうである。非住宅も県内物件は少なく、九州の他県の物件が大半である。
	木材・木製品	木製品製造業	燃料費の増加に加え、10月からは最低賃金も上がる。中小企業にとっては厳しい状況が続いている。
	印刷	印刷・関連業	人材確保が最優先である。募集をかけても応募がない状態である。賃金をあげるにも限界がある。「仕事のやりがい」について理解してもらおう手立てを考えている。
	印刷	印刷・関連業	10月よりインボイス制度が開始されるので、その前に伝票印刷の特需があるかと思っただが、意外と動きが鈍い。原材料の値上げは相変わらず落ち着くところを知らない。
	窯業・土石製品	窯業・土石製品製造業	8月出荷について、単月の実績としては過去最低となった。組合員の資金繰り状況に配慮しつつ、10月の買取価格改定を検討していく。
非製造業	小売業	小売商業	今年のお盆は、台風などの影響なのか、売上が思ったほど上がらなかった。お中元も前に比べると贈る人が減って期待はずれだった。
	小売業	石油販売業	台風の影響や価格上昇により、売り上げが減少。国の価格激変緩和対策事業延長の動向を注視したい。
	小売業	LPGガス小売販売業	8月合成CP価格(サウジ通告価格)は435 ^{ドル/トン} (前月比+10.0 ^{ドル/トン})。7月MB価格(米産平均価格)+(物流経費84 ^{ドル/トン})は407 ^{ドル/トン} (前月比+29 ^{ドル/トン})。対顧客電信売相場(7月平均)は142.30 ^{円/ドル} (前月比+0.03 ^{円/ドル})。サウジがOPECプラスで合意された減産に加え、7月から始めた日量100万バレルの自主減産を8月も継続すると発表したこと等により原油相場が上昇し、つられる形でLPG価格も上昇した。
	商店街	宮崎市	猛暑、物価高による来店者の減少が続いている。
	商店街	都城市	夏のイベントなどが多数開催され、それなりに街は賑わいを取り戻してきたが、人出不足と原材料の高騰は落ち着くこともなく各店舗の悩みの種になっている。価格転嫁できる店舗とそうでない店舗がある中では、いろいろ簡単には解決できない状況が続いている。
	サービス業	観光業	閑散期ということで、例年と変わらず組合員は、観光の仕事に関しては充電期間となった。組合員はリモートで勉強会を行ったり資料作りをして、秋シーズンに備えている。
	サービス業	自動車整備業	例年8月は年間を通して一番入庫台数が少ない時期だが、前年比10%増であった。組合への依存が高くなってきている。
	サービス業	自動車車体整備業	原材料価格(塗料、副資材)の上昇が続いている。
	サービス業	自動車運転代行業	9月1日より代行運転配車アプリが宮崎市で展開されるので期待している。
	建設業	管工事業	9月1日に、県内各管工事協同組合の青年部(世代)の交流会を初開催した。総勢57名が参加し、各組合での活動紹介等意見交換を行い、交流を深めた。漏水工事等修繕業務は前年比横ばい推移、公道工事は依然として減少傾向である。
	建設業	管工事業	工事の発注がようやく例年並みになってきたが、最近の酷暑による作業環境の悪化により、健康面への影響が心配される。
	運輸業	軽貨物運送業	中元商品の配送から撤退した関係で、繁忙期の対策は楽になった。これに関しては人員不足等による人材の確保が困難な状況が続いた結果である。燃料関係は依然として高止まりのまま推移しており、事業者の経営を圧迫しているのが現状である。高齢化も深刻で後継者不足と人材不足による新規開業者不足も重なり、非常に厳しい環境の中で経営をしているのが現状である。
運輸業	貨物運送業	燃料価格の高騰は、OPECとOPECプラスは合同関係監視委員会で、2024年度末までの現行の減産方針を再確認したことや、米国での原油在庫の減少、ロシア南部の製油所で発生した爆発の影響などに起因している。今後も値上げが続くと見られ、組合員の経営は逼迫している。	